

■ JLPT（日本語能力試験）の合格実績

協同組合関西技術協力センター

開催年度		N1	N2	N3	N4	N5	
2021年度	12月	合格者数	0人	18人	27人	3人	0人
		受験者数	(9人)	(88人)	(125人)	(13人)	(0人)
		合格率	0.0%	20.5%	21.6%	23.1%	-
	7月	合格者数	3人	25人	65人	5人	0人
		受験者数	(13人)	(79人)	(246人)	(15人)	(0人)
		合格率	23.1%	31.6%	26.4%	33.3%	-
2020年度	12月	合格者数	2人	36人	107人	5人	0人
		受験者数	(6人)	(69人)	(293人)	(14人)	(0人)
		合格率	33.3%	52.2%	36.5%	35.7%	-
	7月	合格者数	※2020年07月開催は新型コロナウイルス感染症の全国的感染拡大に伴い中止				
		受験者数					
		合格率					
2019年度	12月	合格者数	0人	24人	60人	6人	0人
		受験者数	(19人)	(145人)	(323人)	(16人)	(0人)
		合格率	0.0%	16.6%	18.6%	37.5%	-
	7月	合格者数	1人	22人	96人	0人	0人
		受験者数	(10人)	(96人)	(354人)	(12人)	(0人)
		合格率	10.0%	22.9%	27.1%	0.0%	-

※関西技術では企業配属時N4レベルを目標に教育を行いますので、技能実習生はN3以上の合格を目指し日々学習しています。

■ JLPTのレベル感について

レベル	認定の目安
N1	幅広い場面で使われる日本語を理解することができる
読む	・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論など、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで、文章の構成や内容を理解することができる。
聞く	・幅広い場面において自然なスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。
N2	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる
読む	・幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。
聞く	・日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。
N3	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる
読む	・日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を、読んで理解することができる。 ・新聞の見出しなどから情報の概要をつかむことができる。
聞く	・日常的な場面で、やや自然に近いスピードのまとまりのある会話を聞いて、話の具体的な内容を登場人物の関係などとあわせてほぼ理解できる。
N4	基本的な日本語を理解することができる
読む	・基本的な語彙や漢字を使って書かれた日常生活の中でも身近な話題の文章を、読んで理解することができる。
聞く	・日常的な場面で、ややゆっくりと話される会話であれば、内容がほぼ理解できる。
N5	基本的な日本語をある程度理解することができる
読む	・ひらがなやカタカナ、日常生活で用いられる基本的な漢字で書かれた定型な語句や文、文章を読んで理解することができる。
聞く	・教室や、身の回りなど、日常生活の中でもよく出会う場面で、ゆっくり話される短い会話であれば、必要な情報を聞き取ることができる。